平成30年11月18日執行

選挙公報

二宮町選挙管理委員会

団」がたくさんいます

づる づ り場 の所 の

プロフィール

進

現

設置の ッ

よる

持続性あるようしているませ る

たちが幸せに暮らせる

子育

子ども一人ひとりへべる場」として活用 支

進めま

す





やれなかったなんて言い訳しない!! 必要なのは誠実さとリーダーシップ

1951年生まれ 二宮小学校、中学校卒 平塚江南高校卒東京農工大学卒 同大学大学院修了

議会活動 2010年 初当選 2012-14年 総務建設経済 常任委員会 委員長 2014-16年 議会議長



- 子ども・子育て支援及び学校教育に惜しみない投資
- 保健センター機能の移設などラディアンの魅力向上
- 花の丘公園に新たな遊具や遊び場を整備して魅力向上
- コミュニティバスに加え、福祉バスを導入して生活支援を強化
- 道路整備、電線埋設化など、妥協のない住みやすさを追求

◆ 地域力の向上

介護予防・認知症対策、防災力強化など、地域任せとせず、町と 地域の役割と責任を明確にして協働

まちづくり投資力の強化

- 予算をゼロから見直し、まちづくりに向けた事業へと入れ替え
- 事業数を削減して経常経費を大幅に削減

庁舎整備計画の白紙化

- 町の将来像を描き、複合化も含めて公共施設再配置の中で再検討



平成30年11月18日執行

二宮町選挙管理委員会



住民幸福度№1の歩きたくなる町をめざします

- 業務処理の新たな方式の採用
- 町民参加による事業点検など

右記の3つの施策を達成するために

競争入札の健全化、町民参加による財政改革

健康づくりなど高齢者の自立を見守る場づくり 火葬料無料化、知的好奇心を刺激する 火葬料町全額町負担、図書館の充実、東大跡地等を 拠点とする見守りプログラム化など

明 3 未来

義務教育原則無料化、 富 まち全体 博物館

構想による子育て・子育ち支援

吾妻山をシンボルとする駅前街づくり

一人親の通勤のために安い価格で開放など

働く世代や学生が通勤・通学しやす

東大跡地を中心核とした体験の場・学ぶ場の創造など

正 文